

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	とろんこアカデミー		
○保護者評価実施期間	2024年11月20日		～ 2025年1月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	2024年12月24日		～ 2025年1月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	マンツーマンによる支援。	利用者の実情に合わせた職員の配置。	職員の研修。
2	個別支援計画書の充実。	保護者と密に連携を図り、必要な支援の開示を行っている。	職員の個別支援計画書に基づいた支援の遂行。
3	保護者との意思の疎通や情報伝達のスムーズさ。	保護者からの連絡には間髪を留めず返事を行う。支援での出来事についてはその日のうちにすべて共有を行い、フィードバックをもらう。	すべての職員が遜色なく保護者と連携が取れる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援が行えていない。	マンツーマンでの学習支援を実施しているため、活動に保護者が参加できるものがない。	現在の支援に保護者のニーズが一致しているため、早急な対応は難しいが、希望があれば実施する。
2	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	学習支援がメインツールとなっているため、地域住民が児童とともに活動できるものがない。	学習支援を求めて施設とご契約いただいているので、今後も実施する見込みはない。
3	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	学習支援がメインツールとなっているため、地域の児童と利用者がともに活動できるものがない。また、コマ割りでの実施のため、全体で集まるのが困難である。	学習支援を求めて施設とご契約いただいているので、今後も実施する見込みはない。